

～～第7719回～～

白峰三山

～H27. 7. 19-21～

1日目。台風通過を待ち、1日遅れに計画を変更した。車両規制で、奈良田から広河原へはバスを利用した。連休とあって、奈良田発9:00のバスは、立席があったほどで、5:30に出た始発のバスは、奈良田と芦安から合わせて10台の増発があったそうである。広河原に降り立つと南西正面にくっきりと、神々しい北岳が、間近に見えた。準備運動後、吊橋を渡り広河原山荘脇を通り、大樺沢を二俣まで行き、右俣コース、小太郎尾根経由で、北岳肩ノ小屋に向かった。大雨のあとだったが、大樺沢の2か所の渡渉は問題なかった。二俣から先の八本歯のコル方面にはまだ深い雪渓が見えた。天気は、10:30頃から雲が出始め、標高2,000m付近からガスの中、間もなく雨衣を着る程の雨となった。二俣から小太郎尾根までは、急登の連続、スピードがグッと低下した。小太郎尾根に達すると、気温は10℃、風速10mほどの北西の風が吹き、体感温度もグンと下がった。間もなく小屋と判ってからの距離の長く感じたこと…。小屋に着くと、雨の中で大混雑、受付・部屋割・食事の順番を小屋の外で待つのであった。更に遅れて到着する人もあり、中には「低体温症というものを体験した。」と言う人もいた。食事までに着替えをして、要領よく小屋の中に入り込んで待った。19:00頃食事が終わると、今度は、食堂も全部使って床面を寝場所割り、我々8人は、一番に大部屋の隅に毛布2枚分アサインされ、頭を交互にしてやっと横になったがなかなか寝れない。年に一度の混雑だそうで、飲酒禁止であった。

2日目。4:00に電灯が点けられ起床。外を見たら濃いガスが掛かって風が強い。この天候で先へ進むか迷う。予報は晴れで、今日の行程は短い、天気回復を期待して、食事の順番を急ぐ人に譲り、ゆっくり支度をした。5:30食事をとる頃、期待通り霧が晴れたので、予定通り先に進む決心をした。小屋を出て、狭い北岳山頂に達するとそこも混雑。でも甲斐駒、仙丈、鳳凰山、これから目差す間ノ岳、農鳥方面まで、手に取るように見え、眺め最高！日本第二位の高峰に立てた喜びを実感した。そこから北岳山荘へのルートは、急で危険も伴う。慎重に下ろうと思って歩き出したら、「このルートはこの先進めない。」と言って戻ってくる人がいたので、その人に付いて行ったら、また、「このルートは違っている。」と言い出したので、頂上まで引き返すハプニングがあった。こんな時のロスタイムは大きくて、20分も経ってしまった。今日のルートには、日本でここでしか経験できない3,000m級の縦走路、それとここでしか見られないキタダケソウがある。梅雨明け初日、高山植物のお花畑は満開、天気は最高、気分も最高。白い花を見つけると、「これ！キタダケソウ？」を連発したが、キタダケソウは6月一杯で終わってしまったようで、非常に残念であった。間ノ岳を過ぎると眼下に農鳥小屋が見えた。小屋に着くと、あごひげの管理人が、第一声「ワングル焼津か？待ってたよ。昨日来なかったの心配してた。今日は来てくれてホントに嬉しいよ。でも遅い！」(変更をFAXしてたのに？早着なのに遅い？)先客が2名いたが、とにかく喜んでくれて、

「ワングル焼津」の連発であった。小屋は管理人一人で全て切り盛りしていた。部屋には豆炭コタツが1つとランプが3個下がっていて、各人に一枚の敷布団と毛布5枚が準備されていた。今日は早着、昨夜は睡眠不足だったので、ゆっくり休める。下界では経験できない、澄んだ群青の空、日入・日出の光景、深夜トイレに起きて見た満天の星空、夕食の山菜たっぷりの味噌汁、「山小屋雰囲気満点」であった。

3日目。4:00「ワングル焼津、最高！雲一つない最高の天気だよ。もうすぐ食事だから、それまで準備して、ご飯を食べたら早めに出なさい。」と管理人の声で起床。みんな十分眠れ、疲れも取れたようだ。管理人の言うとおり、予定より早く小屋を出た。小屋から西農鳥岳、農鳥岳はやや険しい。農鳥岳頂上を過ぎると、黄色の大門沢降下点標識が目に入る。降下点からは長い長い下り坂、始めはハイマツ、次がナナカマド、そしてシラビソの林となる。下りだが急坂なので、慎重に歩きスピードは出ない。やっと大門沢小屋について一息入れたが、そこから発電所取水口までも遠い。途中、4か所渡渉の沢があったが、2本束ねた丸太橋が3か所、最後の小コモリ沢だけが橋がないので、少し上流に迂回して濡れずに渡渉できた。ただ、少し水嵩が増えると渡れないと大門沢小屋の管理人が話していた。こうして、無事計画通り奈良田に下山した。

農鳥小屋の入口に、「安全登山を心掛けよう！早発・早着は山の鉄則」とあった。

参加者：8名（焼津6、静岡北1、静岡東1）

天候：①晴れのち雨 ②晴れ ③晴れ

地図：仙丈ヶ岳・間ノ岳・奈良田

コースタイム：広河原 1015…二俣 1310…北岳肩ノ小屋 16:50-620…北岳 710-15…中白根山 1005…間ノ岳 1215…農鳥小屋 1340-510…西農鳥岳 615…農鳥岳 710-30…大門沢降下点 820-35…大門沢小屋 1300-20…取水口 1630…奈良田 1800

記録：焼津支部 伏見



ヒナを連れたライチョウ 7/20AM800 北岳山荘手前



農鳥岳からの間ノ岳



大門沢下降点直下のお花畑